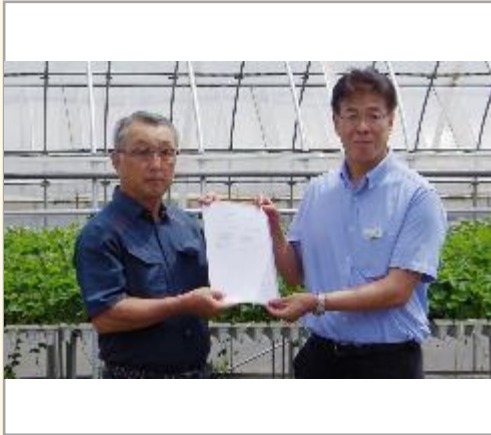


江俣 伸一氏（栃木県鹿沼市）



【生産概要】

いちご（とちあいか）40a

【経営概要】

本人（栃木県農業士）、パートナー、後継者
雇用（約10名）

【販売概要】

農協出荷



■環境負荷低減の取組内容

- ・ 半年ほど寝かせた完熟堆厩肥の活用と有機質肥料の導入による化学肥料の低減
- ・ ハダニ類やアザミウマ類の天敵を導入、定植前の苗への炭酸ガス施用によるハダニ類の防除など総合的に病害虫の発生を抑制することで化学農薬の使用を低減

■みどり認定取得のきっかけ、よかったこと等

- ・ 今までエコファーマーとして取り組んできたことを多くの方々に伝えられたらと思い認定を受けた。
- ・ 肥料の価格高騰などを影響もあり、以前から堆肥の使い方などを研究してきたことが、コスト低減につながった。
- ・ 「生物農薬」の活用や炭酸ガスの施用によるハダニ類の防除と併せて、育苗ハウスでの点滴かん水による炭疽病予防など、IPMに取り組んできた。